



# セネガルの人々と



# 共に歩んだ2年間の記録

～今、伝えたいこと～

CODEは毎月第3木曜日に「食と国際協力」という世界の国々のことを知るという場を作っています。いつもはCODEが支援してきた国々をテーマとしていますが、今回は番外編で「セネガル」です。

今回の語り手は、柚原里香さんです。大学卒業後、災害NPOや障がい者との仕事を経て、CODEや被災地NGO協働センターと出会いました。現在、協働センターのお手伝いをしています。



▲サバル(太鼓)一家のお友達の家族

柚原さんは、2016年6月～2018年6月まで青年海外協力隊としてセネガルで活動していました。障がい児たちが外に出る機会をつくったり、手洗いの普及などの活動に取り組んでいました。

ゆったりとした時間の中で、仲間とアタヤ（甘いお茶）を木の下で飲む時間がとっても好きだったそうです。常に家族や仲間を大切に、自然と共に生きるセネガルの人たちと過ごす中で感じたことを話して頂きます。



▲任地で一番大きいバオバブの木

障がい児へのクリスマス会の様子



今回の「食」は、セネガルの国民食「チェブジェン」！

- 【日時】 2018年12月20日(木) 午後6:30～8:00
- 【場所】 CODE事務局（「新開地駅」より徒歩5分）
- 【語り手】 柚原 里香（ゆはらりか）さん
- 【参加費】 食事代800円

当日参加も可能ですが、人数把握のため、できれば事前にCODE事務局(下記)宛てにお申込みください。

## CODE海外災害援助市民センター

〒652-0801 神戸市兵庫区中道通2-1-10

TEL: 078-578-7744 FAX: 078-574-0702

E-mail: info@code-jp.org HP: <http://www.code-jp.org/>

Facebook: <https://www.facebook.com/NGO.CODE>

